



5月は全コーヒーグループの指標価格が上昇した

2018年5月、ICO複合指標価格の月間平均値は前3か月間下落した後、0.7%上昇し113.34米セント/Bとなった。全てのコーヒーグループの指標価格が上がったが、最も大きく上昇したのはアザーマイルドグループで0.9%、135.61米セント/Bになった。2018年4月の世界コーヒー輸出量は、2017年4月が9.5百万袋だったのに対し、10.18百万袋に増加したが、これはロブスタコーヒーの輸出量が前年比14.1%増えたことや、コロンビアマイルドが6.8%増加したことが主な要因である。2017/18年度の世界のコーヒー生産量は前年度比1.2%多い159.66百万袋の見通しで、10大コーヒー生産国の内8か国が増産予想である。

図 1: ICO 日次複合指標価格

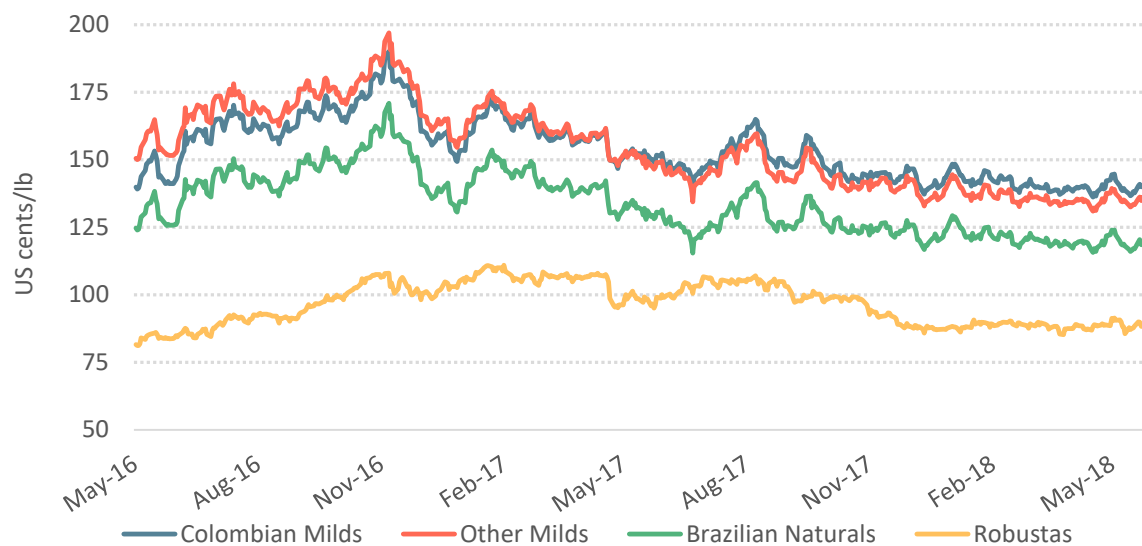


© 2018 International Coffee Organization (www.ico.org)

ICO複合指標価格の月間平均値は過去3か月に亘り下落した後、2018年5月は0.7%上がり113.34米セント/LBとなった。日次複合指標価格は、月初は116.88米セント/LBだったが、5月15日に110.61米セントを付け、月末は114.90米セント/LBとなった。月間平均値が前の月に比べ僅かに上昇したとは言えるものの、この価格は5月の月間平均値としては2007年に100.09米セント/LBを付けて以来の最も低い数字である。2008年～2017年の5月の複合指標価格平均は142.33米セント/LBであり、2016年5月の119.91米セントから2011年5月の227.97米セントの価格幅の間である。2017/18年度の需給バランスがほぼ均衡している一方、コーヒー

価格がファンダメンタルズから外れる程下げているのは来月にも市場に流入するニューク
 ロップが豊作であることが織り込まれたことによるものだろう。しかし、5月の価格が前月
 に比べ上昇したことは、これ以上の下げには限度があることを示唆しているものと思われ
 る。

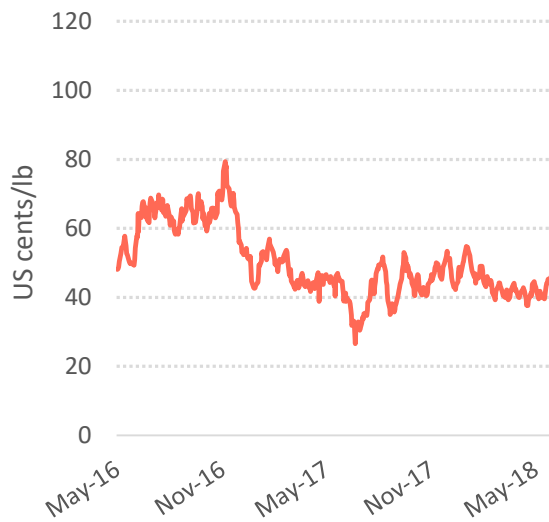
図 2: ICO 日次グループ指標価格



© 2018 International Coffee Organization (www.ico.org)

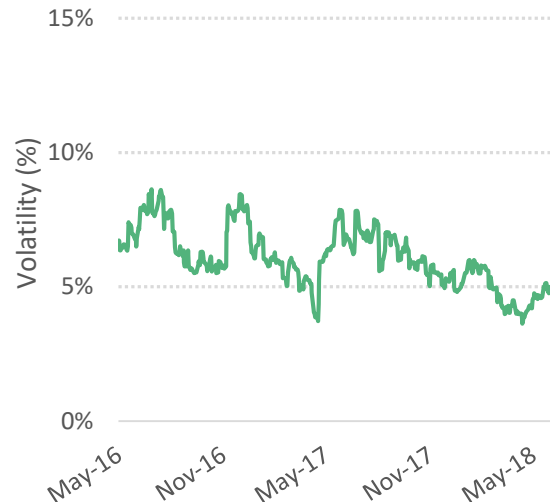
2018年5月、全てのコーヒーグループの価格は上がった。最も大幅に上昇したのはアザー
 マイルドグループで、0.9%上げ135.61米セントとなり、コロンビアマイルドは0.7%上昇し
 140.26米セントになった。結果として、コロンビアマイルドとアザーマイルドのディフェレ
 ンシャル（価格差）平均値は6.1%縮小し4.65米セント/LBになった。複合指標価格と同様に
 アザーマイルドとコロンビアマイルドの2018年5月の指標価格平均値は2007年5月以来最も
 低い数字である。2018年5月のブラジルナチュラルグループ指標価格は0.7%上げ119.57米セ
 ント/LBとなったが、これは2009年5月以来の最も低い数字である。5月のロブスタグルー
 プの月間平均値は0.5%上がり88.74米セントとなったが、この価格と過去10年の5月の平均値
 とを比較すると6年の平均値を上回っている。ニューヨークとロンドン先物市場価格で測ら
 れる5月のアービトラージは4.5%広がり42.65米セント/LBとなった。更に、ICO複合指標
 価格の価格変動率は0.8%ポイント上昇し4.8%となった。

図 3: ニューヨークとロンドン先物市場のアービトラージ



© 2018 International Coffee Organization (www.ico.org)

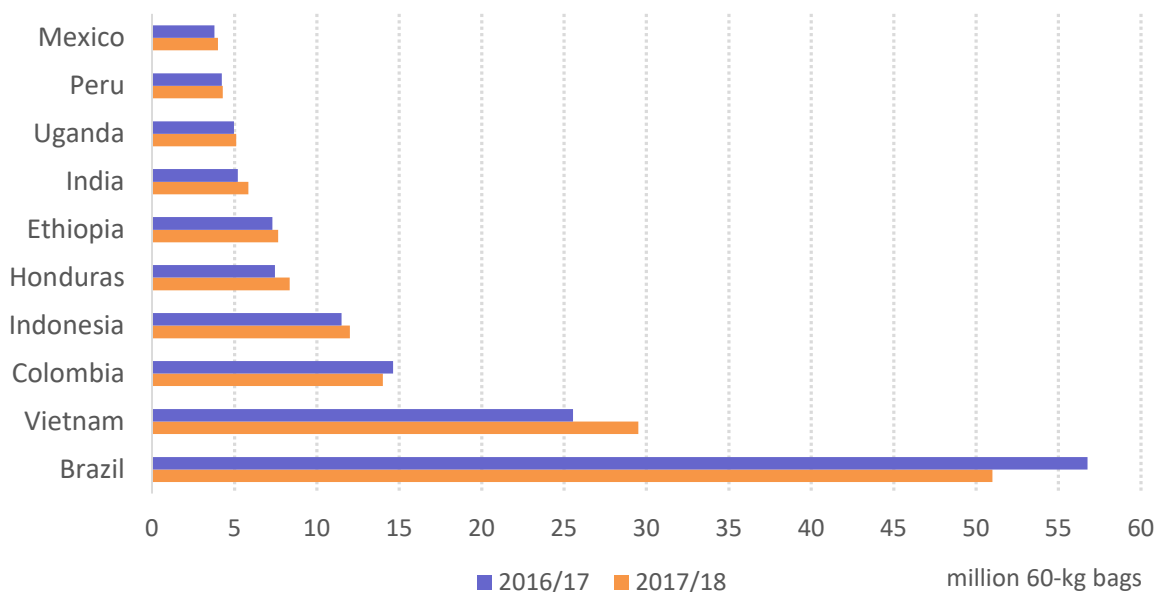
図 4: ICO複合指標価格の30日移動平均価格変動率



© 2018 International Coffee Organization (www.ico.org)

2017/18年度の世界コーヒー生産量は159.66百万袋と、前年度比1.2%の増産見通しである。アラビカコーヒーの生産量は4.6%減の97.43百万袋、ロブスタコーヒーは12.1%増の62.24百万袋の見通しである。コーヒー生産量見通しは、南米地域が70.59百万袋と6.1%の減産予想である以外は全ての地域が増産予想である。アフリカ地域の生産量は3.2%増の17.66百万袋、アジア・オセアニア地域は10%増の49.49百万袋、メキシコ・中米地域は7.1%増の21.92百万袋の予想である。世界10大コーヒー生産国の内8か国が増産見通しである。

図 5: コーヒー生産量

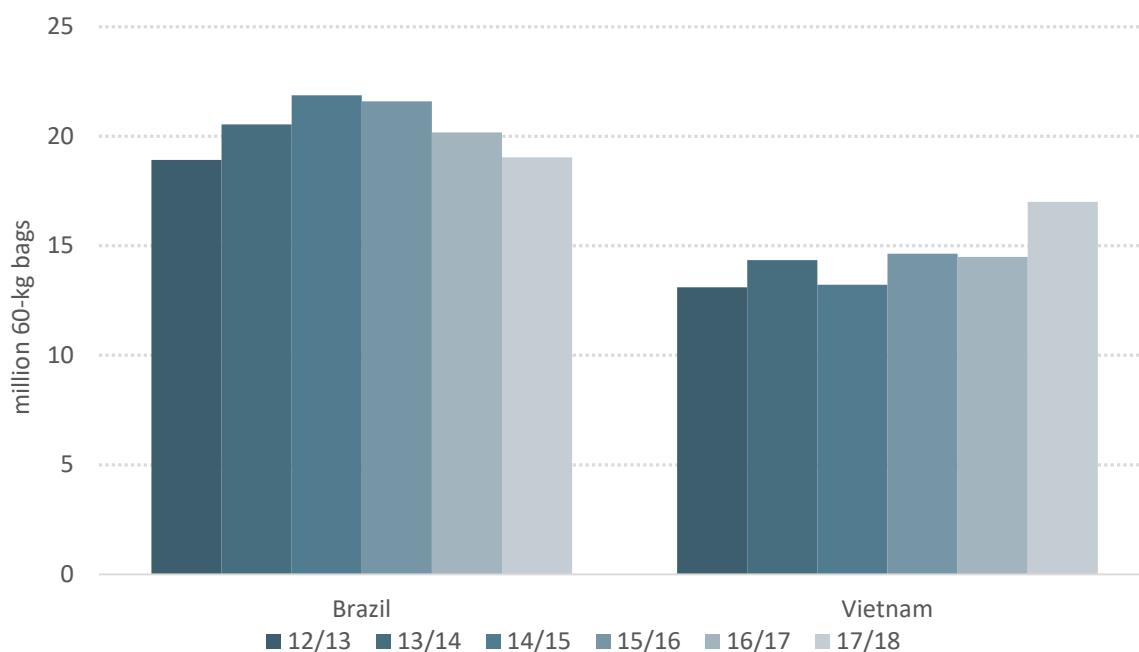


© 2018 International Coffee Organization (www.ico.org)

2018年4月のコーヒー総輸出量は2017年4月に比し7.1%増の10.18百万袋だった。ロブスタコーヒーの輸出量は14.1%増え、コロンビアマイルドは6.8%増加した。2017年10月から2018年4月までの7ヶ月間の累計輸出量は前年同期間に比べ1.2%増加した。コロンビアマイルドの2018年4月の輸出量は増えたが、2017年10月～2018年4月の累計輸出量は8.7%減り8.37百万袋となった。ブラジルナチュラルの7ヶ月の累計輸出量は前年度同期間に比べ1%少ない20.83百万袋だった。しかし、アザーマイルドとロブスタグループの2017/18年度最初の7ヶ月の累計輸出量は夫々6.8%、3.6%増加した。下図で解るようにコーヒー10大生産国の内3か国の今年度最初の7ヶ月の輸出量は前年度同期間に比べ減少している。

世界最大のコーヒー生産国で輸出国でもあるブラジルの2018年4月の輸出量は前年同月に比べ4%増加した。しかし、2017/18年度最初の7ヶ月の累計輸出量は、アラビカが裏年に当たっていたため、前年度に比べ5.7%少なかった。即ち2017/18年度の生産量が2016/17年度に比べ7.3%少ない51百万袋だったからである。国内消費量が増えたことも輸出量が減った理由である。しかし、表年で天候にも恵まれ豊作が予想されている2018/19年度ニュークロップの収穫は現在既に始まっている。

図 6: 2017年10月～2018年4月の輸出量

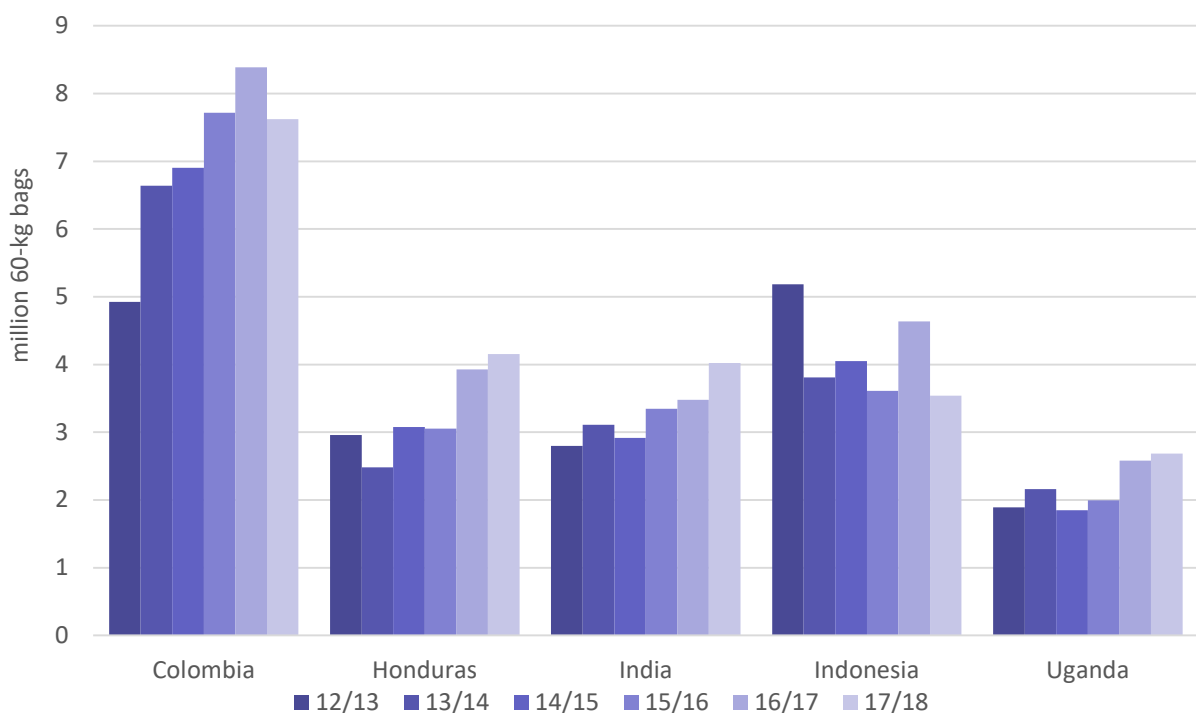


数量を見ると、ベトナムの10月から4月までの間の輸出量増加分は同期間のブラジルの減少分をカバーして余りある状況である。2017/18年度のベトナムの最初の7ヶ月の累計輸出量は前年度比17.3%増の推定17百万袋であり、この数量は同国のこの期間の輸出量記録となっている。即ち、ベトナムの2017/18年度コーヒー生産量は、2016/17年度が前年対比11.1%減の25.54百万袋だった後、15.5%増産の推定29.5百万袋である。この増産は主に十分な雨量及び新しく植樹した木が収穫期に入ったことによるものである。

コロンビアの2018年4月の輸出量は前年同月比3%増え0.9百万袋だったが、2017/18年度最初の7ヶ月の累計輸出量は前年同期比9.2%減の7.62百万袋となった。2017/18年度の同国の生産量は、多雨曇天の影響で4.3%減の14百万袋の予想である。コロンビアの今年度のコーヒー輸出は、減産及びコロンビアペソが米ドルに対し強含んでいることから伸び悩んでいる。

ホンジュラスの2017/18年度最初の7ヶ月の輸出量は5.7%増の4.15百万袋である。しかし、4月の輸出量は需要が落ちたことで減少し804,573袋になった。この数字は昨年同月に比べ13.9%少なく、2018年3月に比べ6.1%少ない数字である。年度全体の数字が増えた背景には2017/18年度のコーヒー生産量が推定8.35百万袋と前年度比12%増産であることがある。増産の主な理由はコーヒーサビ病対策やコーヒー耕作面積の増加が奏功したことである。

図 7: 2017年10月～2018年4月の輸出量



© 2018 International Coffee Organization (www.ico.org)

インドの2017/18年度最初の7ヶ月の輸出量は15.6%増え4.02百万袋となった。国内消費量は引き続き限られているので大半のコーヒーは輸出に回されている。2017/18年度の同国コーヒー生産量は12.3%増の5.84百万袋の見通しだが、降雨量が少なく、高温だったため当初予想よりは低い数字となっている。

インドネシアの2018年4月の輸出量は、相対的に多かった前年度に比べ23.4%少ない454,328袋となり、2017/18年度最初の7ヶ月の累計輸出量も同じように23.7%低い3.54百万袋となった。インドネシアは今、ニュークロップの収穫が始まったばかりであることや国内需要がこの2～3年着実に増えていることから輸出可能数量はかなり少なくなっている。同国の2017/18年度コーヒー生産量は、2016/17年度が前年度比6.7%の減産だった後、回復し4.4%増の12百万袋の見通しである。

ウガンダの2018年4月の輸出量は3か月連続して減少し、前年4月に比べ9.3%少ない295,184袋となったが、主な要因はこの数ヶ月豪雨が続き収穫を妨げられたことによるものである。しかし、2017年10月～2018年4月の累計輸出量は前年同期比4.1%増の2.69百万袋となったが、これは同年度の生産量が前年度比2.8%増え5.1百万袋の増産であることによるものである。改良品種の植樹、効果的な投入資材の適用、農業指導サービスの改善などのお陰で生産性が改善し増産に繋がっている。

ペルーの2017年10月から2018年4月までの累計輸出量は3.5%増の2.18百万袋となったが、同年度の生産量はサビ病から立ち直り1.8%増の推定4.3百万袋である。エチオピアの2017/18年度の最初の7ヶ月の輸出量は19.6%増の1.86百万袋であり、同年度の生産量は適当な降雨のお陰で暫定数値ではあるが4.8%増の7.65百万袋の見通しである。メキシコはサビ病を克服する為に、サビ病に強い新品種の植樹や、植樹の為に金融パッケージ、技術援助、訓練を施すなどの政府の政策が奏功し徐々に最悪の事態から回復しているようである。2017/18年度の生産量は暫定的に5.8%増の4百万袋の見通しである。同国の最初の7ヶ月の累計輸出量は前年同期比19.7%増の1.72百万袋である。

表 1: ICO 指標価格と先物価格(US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
Monthly averages							
May-17	125.40	151.41	150.00	131.21	98.36	135.45	90.35
Jun-17	122.39	146.12	143.22	123.71	101.95	128.18	93.11
Jul-17	127.26	152.51	149.66	129.19	104.94	135.71	96.03
Aug-17	128.24	155.15	149.88	131.93	104.52	138.11	94.89
Sep-17	124.46	151.47	146.56	129.67	99.18	135.95	89.69
Oct-17	120.01	144.26	140.71	124.55	98.39	131.00	88.38
Nov-17	117.26	144.09	140.90	124.28	91.33	129.96	81.46
Dec-17	114.00	141.62	137.42	121.47	87.59	125.25	78.30
Jan-18	115.60	143.77	138.81	123.67	88.65	127.65	78.90
Feb-18	114.19	141.50	136.28	120.83	89.24	123.82	80.38
Mar-18	112.99	139.45	135.03	119.80	88.18	121.66	79.86
Apr-18	112.56	139.29	134.34	118.76	88.31	120.17	79.36
May-18	113.34	140.26	135.61	119.57	88.74	122.50	79.85
% change between May-18 and Apr-18							
	0.7%	0.7%	0.9%	0.7%	0.5%	1.9%	0.6%
Volatility (%)							
Apr-18	4.0%	4.2%	4.0%	5.0%	5.1%	5.2%	5.6%
May-18	4.8%	5.2%	4.9%	5.8%	6.0%	6.3%	5.9%
Variation between May-18 and Apr-18							
	0.8	1.0	0.9	0.8	0.9	1.1	0.3

* Average price for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds Other Milds	Colombian Milds Brazilian Naturals	Colombian Milds Robustas	Other Milds Brazilian Naturals	Other Milds Robustas	Brazilian Naturals Robustas	New York* London*
May-17	1.41	20.20	53.05	18.79	51.64	32.85	45.09
Jun-17	2.90	22.41	44.17	19.51	41.27	21.76	35.07
Jul-17	2.85	23.32	47.57	20.47	44.72	24.25	39.68
Aug-17	5.27	23.22	50.63	17.95	45.36	27.41	43.22
Sep-17	4.91	21.80	52.29	16.89	47.38	30.49	46.26
Oct-17	3.55	19.71	45.87	16.16	42.32	26.16	42.62
Nov-17	3.19	19.81	52.76	16.62	49.57	32.95	48.50
Dec-17	4.20	20.15	54.03	15.95	49.83	33.88	46.95
Jan-18	4.96	20.10	55.12	15.14	50.16	35.02	48.75
Feb-18	5.22	20.67	52.26	15.45	47.04	31.59	43.44
Mar-18	4.42	19.65	51.27	15.23	46.85	31.62	41.80
Apr-18	4.95	20.53	50.98	15.58	46.03	30.45	40.81
May-18	4.65	20.69	51.52	16.04	46.87	30.83	42.65
% change between May-18 and Apr-18							
	-6.1%	0.8%	1.1%	3.0%	1.8%	1.2%	4.5%

* Average price for 2nd and 3rd positions

表 3: 世界の需給バランス

Crop year commencing	2014	2015	2016	2017	% change 2016-17
PRODUCTION	149 077	152 107	157 694	159 663	1.2%
Arabica	86 281	88 432	102 176	97 426	-4.6%
Robusta	62 796	63 675	55 518	62 237	12.1%
Africa	15 964	16 338	17 120	17 663	3.2%
Asia & Oceania	45 974	49 566	44 968	49 485	10.0%
Mexico & Central America	17 188	17 237	20 467	21 924	7.1%
South America	69 951	68 965	75 139	70 591	-6.1%
CONSUMPTION	151 828	155 712	157 858	159 917	1.3%
Exporting countries	47 197	48 252	48 516	49 434	1.9%
Importing countries (Coffee Years)	104 631	107 461	109 342	110 483	1.0%
Africa	10 713	10 926	11 119	11 238	1.1%
Asia & Oceania	32 641	33 628	34 680	35 422	2.1%
Mexico & Central America	5 237	5 302	5 239	5 326	1.7%
Europe	50 914	51 674	51 860	52 101	0.5%
North America	27 363	28 934	29 564	29 851	1.0%
South America	24 960	25 248	25 398	25 978	2.3%
BALANCE	-2 751	-3 605	-164	-254	

In thousand 60-kg bags

表 4: 輸出国の総輸出量

	Apr-17	Apr-18	% change	October-April		
				2016/17	2017/18	% change
TOTAL	9 504	10 177	7.1%	69 781	70 647	1.2%
Arabicas	6 054	6 240	3.1%	44 611	44 568	-0.1%
<i>Colombian Milds</i>	1 008	1 077	6.8%	9 176	8 373	-8.7%
<i>Other Milds</i>	2 587	2 583	-0.2%	14 395	15 367	6.8%
<i>Brazilian Naturals</i>	2 459	2 581	4.9%	21 040	20 828	-1.0%
Robustas	3 449	3 936	14.1%	25 170	26 078	3.6%

表5 ニューヨークとロンドン先物市場の認証在庫量

	May-17	Jun-17	Jul-17	Aug-17	Sep-17	Oct-17	Nov-17	Dec-17	Jan-18	Feb-18	Mar-18	Apr-18	May-18
New York	1.65	1.70	1.73	1.86	2.03	2.15	2.17	2.23	2.24	2.14	2.21	2.26	2.28
London	2.87	2.81	2.63	2.52	2.52	2.19	2.20	2.09	1.79	1.52	1.37	1.32	1.34

In million 60-kg bags